

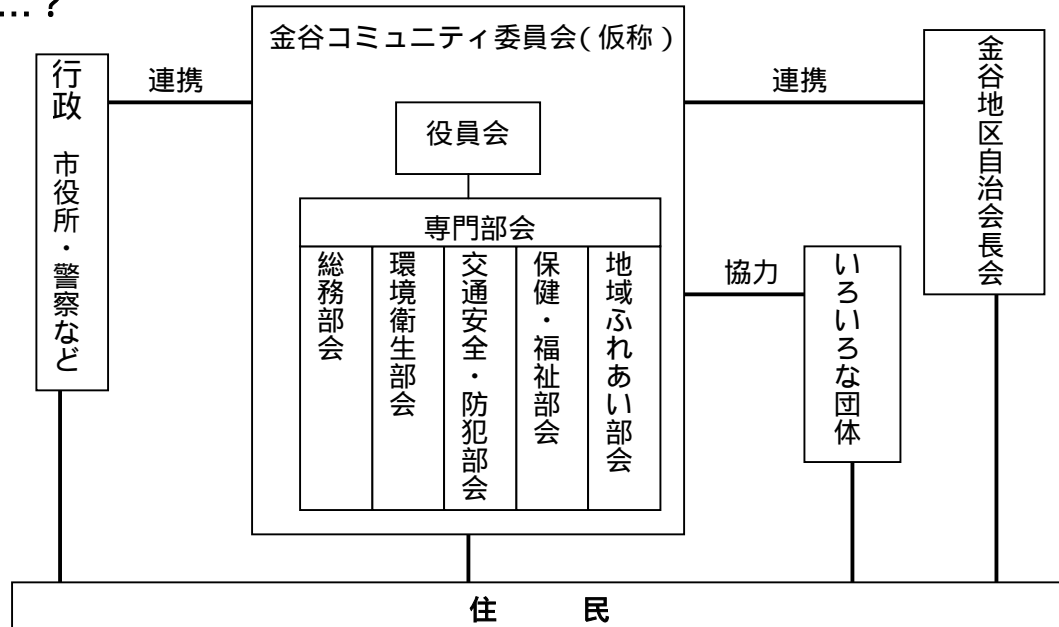
金谷地区コミュニティ組織について

なぜ今コミュニティ組織なのか...?

- **島田市という大きな行政組織の中では、地域の自主的なまとまりが必要。**
旧金谷町時代は、役場が地域活動の核としての役割を果たしてくれていましたが、行政組織が大きくなることによって、住民の自主的な地域活動が一層大切になりました。島田市では以前から、それぞれの地域がコミュニティ組織を作り、自治会や町内会との両輪で地域活動を行なってきました。また、川根町では合併を前に、9月14日、「まちづくり川根の会」が設立されました。
- **活動や継続が困難になっているものがたくさんあります。**
たとえば「夢づくり展」。これは、保・幼・小・中・高校・金谷宿大学までを一堂に会した発表会で、全国にも誇る取り組みでしたが、継続が難しくなっています。(今年度は開催)
たとえば「ゴミゼロ運動」。全国的な運動です。旧金谷町時代は、町内のいろいろな団体(子供から大人まで)が協力して取り組んでいましたが、現在は活動の母体がなくなりました。これに似たことが、皆さんのまわりにもありませんか? 活動に参加されていた皆さんの中には、これらの活動の蓄積があるにもかかわらず、活動の母体がない...というのが、現在の金谷地区の現状です。コミュニティ組織は、金谷地区の地域活動の母体となる組織です。

どんな組織なのか...?

組織図(案)



- **コミュニティ組織の専門部には、自治会の枠を超えた金谷地区内の団体や個人も参加します。**
金谷地区には、旧金谷町時代から様々な分野で活動を担ってきた組織や個人の方たちがたくさんいます。そんな方たちに声をかけて、コミュニティ組織の設立準備会に参加していただき、検討を重ねてきました。コミュニティ設立後も、それぞれの活動の経験や知識・熱意を生かしていただきながら、地域活動を継続していくための組織をめざします。

どんな活動をするのか...?

- **専門部ごとに、金谷地区全体の問題や課題・取り組みを検討します。**
準備会では、5つの専門部を提案しています。
総務部会・・・コミュニティ組織全体の総務・金谷地区内の広報活動
環境衛生部会 } 関連するいろいろな団体や個人の方たちが、ひとつのテーブルについて
交通安全・防犯部会 } 活動の交流や話し合いをする中で、安心・安全なまちづくりをめざして、
保健・福祉部会 } 必要な取り組みを検討します。
地域ふれあい部会・・・文化・スポーツなどの金谷地区全体の取り組みを検討します。
- **金谷地区の皆さんに地区内の情報をお知らせする広報活動を行ないます。**
情報誌を発行して、金谷地区内の交流をはかります。また、金谷地区としてのホームページやブログなども検討していきます。

活動の財源は...?

- **自治会を通じて、1世帯あたりの年会費による負担を提案しています。**
コミュニティの活動はすべて、自主的なもので「手弁当」ですが、広報の発行や各種取り組みにも財源が必要です。今のところ、年会費500円の協力を提案しています。各自治会の来年度予算にてコミュニティ会費の予算化をお願いします。島田のコミュニティ組織(7ヶ所)の年会費の平均は1500円強です。

設立はいつ...?

- **平成20年4月1日設立を目標にしています。**
8月8日に全自治会長・全区長を対象に説明会を行いました。今後は、このニュースを資料に、各自治会で、コミュニティ組織の必要性や会費の負担について検討をお願いします。

新しい組織を作らなくても、必要な活動は金谷自治会長会で取り組んだらどうか...?

- **自治会で取り組むとしても、新しい組織作りが必要なのです。**
金谷自治会長会は名前の通り「自治会長」の連合会なので、自治会の枠を超えた金谷地区全体の地域活動を行なうためには、活動の母体となる組織体制を新たに整備する必要があります。

今でもいろいろな役が多いのに、ますます大変になるのでは...?

- **コミュニティには、自治会の枠を超えた金谷地区内の団体や個人も参加します。**
コミュニティ組織は、それぞれの専門部に参加してくださる団体や個人の方たちと共に運営しますから、自治会等の役員だけに活動が集中することにはなりません。効率的な活動をめざします。また、どんな取り組みをするのかということも、住民の皆さんに過大な負担にならないように検討をしてすすめます。安全で安心して暮らせるまちづくりのために、みんなで力を出し合いましょう。

疑問やご意見をお寄せください。
このニュースで取り上げ、紹介していきます。

地域のニュースを募集します!
地域の行事や、HOTなニュース・耳寄りな話・お得情報などをメールでお寄せください。ご協力いただける方は、メールアドレスを下記までお知らせください。折り返し、こちらのメールアドレスをご案内いたします。コミュニティ設立後は広報部のアドレスをご案内します。

金谷支所地域総合課
sisyo-tiiki@city.shimada.shizuoka.jp

文化産業祭は11月3日です!

かなや踊ら舞

踊りだけでなく、キャラクターショー・大道芸・大道演劇や特産品の販売など、お楽しみが盛りだくさんです。
近日中に新聞折込のチラシが入るそうです。

茶まつりがない年に開かれる「かなや踊ら舞」(金谷商工会主催)が、今年は、金谷駅前通りを歩行者天国にして開催されます。

2008 茶まつりへのステップになるように、踊ら舞を盛り上げましょう!
10月7日(日) 10:00~18:00 金谷駅前通り
この日は、巖室神社の祭礼に合わせて開かれる「ふれあい秋祭り」もあります。

基本踊り講習会 10月2日(火) 19:00~ 金谷体育センター(旧勤体)

8月8日、島田市企画部から、金谷地区の自治会長と区長を対象に説明がありました。

(仮称)地域交流センター整備計画について

島田市企画部企画課

- 1 目的 島田市・金谷町新市建設計画に基づき、コミュニティ施設格差是正対策として(仮称)地域交流センターを整備し、もって住民の福祉の増進を図ることを目的とする。
- 2 事業期間 平成19年度～平成21年度
- 3 整備地区 金谷地区(金谷地域、五和地域)
- 4 基本的機能 金谷支所に準じた市民サービス
集会所並びにコミュニティ活動拠点機能
上記のほか地域の事情に応じた機能
- 5 建設予定地 金谷地域 金谷地域交流センター敷地
五和地域 五和小学校付近
- 6 事業計画(案) 面積規模 延床面積 各700㎡程度
構造 鉄骨造2階建
諸室計画 事務室、相談室、集会室(多目的)、管理諸室など
附带施設 駐車場
事業費 4億円程度
財源 市町村合併推進補助金及び合併特例債
年次計画 平成19年度 計画作成・設計
平成20年度 金谷地域交流センター建設
平成21年度 五和地域交流センター建設

(注)上記事業計画(建物計画等)は、今後の検討によって必要に応じ変更する。

7 金谷庁舎の取扱い

金谷庁舎については耐震補強は行わず、上記交流センターの整備と平行して、撤去後の新たな施設の整備に向けた検討を住民の意向を踏まえながら進める。

<補足説明>

- ・現在、島田地区には各地域にコミュニティ施設があり、川根地区も合併前に整備されるが、金谷にはコミュニティ施設がなく、島田市全体で見ると格差があるのでこれを是正したい。
- ・世帯数・人口のバランスから、金谷地区で2ヶ所の整備を考えている。
- ・合併関係の補助金等を利用するには、現在の金谷庁舎の撤去が条件になっている。金谷庁舎の撤去は平成22年以降となるが、それまでに上記7をすすめていく。

金谷地区自治会長会では、昨年11月に金谷支所の整備について市側の説明を受け、協議を重ねてまいりました。

今年8月8日、金谷地区自治会長会議並びに各区総区長会議で上記の(仮称)地域交流センター整備計画について市側との質疑応答を行い、出席者より多くの意見・要望が出されました。

金谷地区自治会長会としては、今回の「金谷地区ニュース」にて金谷地区全世帯にお知らせし、地域の皆さんからたくさんの意見・要望をだしていただき、この計画に民意を反映していきたいと考えております。



本町・地域交流センター



竹下・五和小学校付近

金谷地区ニュース

発行: 島田市自治会長連合会金谷地区会
金谷コミュニティ委員会設立準備会
会長 暮林亮治

島田市金谷支所地域総合課
0547-46-5612

金谷地区にコミュニティ組織を!

島田市自治会長連合会金谷地区会
(以下、金谷地区自治会長会という)
金谷コミュニティ委員会設立準備会

会長 暮林亮治

合併から2年半。来年4月からは川根町も加わり、行政組織がますます大きくなる中で、金谷地区としてのまとまりがますます大切になってきています。

金谷地区自治会長会では、平成十七年以降、金谷地区におけるコミュニティ組織の必要性を検討する中で、平成十八年度に各界の代表者に呼びかけて設立準備会を発足していただき、具体的な検討をお願いしました。

このたび、組織や活動の進め方などについて方向性がまとまりましたのでお知らせします。

住民の自主的な地域活動に支えられてこそ、地域の力は発揮されます。これまで育まれてきた地域活動の財産を島田市の中で継続・発展させていくために、金谷地区住民の総意でコミュニティ組織を設立してくださいませよう、お願いいたします。

なお、このニュースは今年度のみ、コミュニティ組織立ち上げ支援として行政の協力を得て、不定期で発行していきます。
編集は、コミュニティ組織の広報部会予定メンバーが担当しています。

コミュニティ組織とは?

安全で安心して暮らせるまちづくりをめざして
金谷地区内の団体や個人が連携して
金谷地区全体の課題を検討し活動する組織



<経緯>

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| H17年度金谷地区自治会長会 | コミュニティ組織の検討について翌年度へ申し送る。 |
| H18.6.13 金谷地区自治会長会 | コミュニティ組織設立への取り組みについて満場一致で決定。 |
| H18.10.4 設立準備会説明会 | コミュニティ設立の趣旨・組織概要説明 |
| H18.11.21 第1回設立準備会 | H19年9月までに10回の会合を開いてきました。 |
| H19.4.17 第6回設立準備会 | 金谷地区自治会長会へ検討結果報告(規約・組織図・事業・予算) |
| 6月~7月 専門部会説明会 | 環境衛生・交通安全防犯・保健福祉・地域ふれあい・広報部 |
| H19.8.8 自治会役員説明会 | 金谷地区内の全自治会長・全区長対象 |
- 専門部会は、説明会以降も会合が開かれ検討が重ねられています。

<設立準備会メンバー>

- 鈴木武男(環境衛生委員) 杉村美子(保健委員) 丸山進(民生児童委員) 落合直人(体育指導員)
 孕石暁(交通安全協会金谷分会・H19年度) 塚本壽昭(同・H18年度) 塚本俊司(文化関係者)
 竹内康一(P T A連絡会) 望月一彦(金谷コミュニティ連絡協議会・エンジョイ牛尾) 奥村逸子(同・ほんまち輪の会)
 金谷地区自治会長会 暮林亮治 村田勇 木田徳次 山下公敏 鈴木朋弘 中澤久志
 丸沢克夫(H19年度) 鈴木利郎(H18年度)